

大安寺報

第60号



曹洞宗 圓祥山大安寺
住職：長岡 俊應
副住職：長岡 俊成
〒039-4401
青森県むつ市大畑町
本町 80 番地
Tel 0175-34-2926
Fax 0175-34-6426
E-mail info@daianji.jp
http://www.daianji.jp

名句・名言に学ぶ

アルベール・カミュ (作家)

秋は第2の春。
全ての木の葉が花になる。

お彼岸を過ぎると、サクラやモミジ、イチョウといった境内の木々も順に色づき、錦秋を迎えます。当地においても、葉研溪流には、紅葉狩りを楽しむ観光客が詰めかけ、賑わいを見せます。冒頭の言葉は、紅葉した木の葉が、さながら花のように見える様子を表現したのですが、また別の見方を私たちに提示しているようにも思えます。皆さんの中には、秋を迎えると、次第に気持ち落ち込む方もいらっしゃるでしょう。そう、秋の到来は、寒く厳しい冬の到来を予感させるからです。人によっては、秋になると鬱症状を発症する方もいるようです。春夏秋冬の季節の移り変わりがある日本に住む私たちは、四季それぞれの気温や天気、日照時間に適応して暮らしています。ある意味では私たちに備わった防

御反応ともいえるでしょう。しかしそれが行き過ぎることにより、秋・冬という季節をただ憂鬱に過ごしてしまいがちです。「日々是好日」という禅のことばがありますが、「好嫌」「善悪」といったこだわりや思い込みを捨て、その日一日をありのままに、精一杯生きる生き方を説くものです。春夏秋冬を問わず、一日一日、さらには一瞬一瞬には、かけがえない価値があります。冒頭のことばは、私たちが四季に対して抱いている先入観をゆさぶる力があるように思います。これからさらに深まる秋には秋の、やがて来る冬には冬の良さがあります。寒く厳しい冬があるからこそ、春到来の喜びをより一層感じる事ができます。まずは、爽りの秋の到来を共に喜び味わいつつ、秋彼岸を丁寧に過ごして参りましょう。(副住職)



位牌堂奥のイチョウ

仏事

Q&A アンコール

Q. 行事の表書きについて教えてください。
A. 以下を参考にお寺にご持参ください。(持参・金額とも任意)

○正月 (ご祝儀袋可)

御礼銭

ご祈祷料

○春・秋彼岸

回向料

又はいふじゆ 諷誦料

○節句 (ご祝儀袋可)

御礼銭

○お盆

回向料

又はいふじゆ 諷誦料

お供物は 御施餓鬼



大安寺 公式ホームページ

スマートフォン・タブレット端末のカメラ機能で読み取ってください。



大安寺 公式 facebook ページ

大安寺の宗旨：曹洞宗 両本山：福井県 永平寺・神奈川県 總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)

□新型コロナウイルス感染症拡大防止のための当寺の対応について

- ・屋内ではマスクを着用ください。
- ・本堂及び位牌堂へのお参りは、混雑時を避け、短時間かつ最少人数でお願いいたします。又、屋内での飲食は控えください。
- ・以下のいずれかに該当する場合は法要への参列・参拝をお控えください。
 - 発熱(37.5度以上)、又は37.5度以上の発熱と症状(咳、痰、息切れ等)
 - 味覚・嗅覚異常(2週間以内)
- ・おいでの際とお帰りの際は、必ず手洗い、もしくは手指の消毒をお願いします。
- ※感染拡大の際は法要を無参列法要とし、行事自体を中止する場合があります。その際は、公式HP等でお知らせいたします。
- ※混雑緩和のため、秋季彼岸会法要のインターネット中継を行います。



チャンネル名：
宗教法人大安寺



【各種講座について】

- ・各種講座内の茶話会は中止し、参加者同士の間隔をあげ、換気を励行します。
- 【葬儀・法事について】
- ・人数制限は設けず、席と席の間隔をあげ、換気を頻繁に行うなどの対応をします
- ・スマホなどでネット中継ができるようWi-Fiを整備しましたのでご利用ください。

曹洞宗テレホン法話

曹洞宗宗務庁運営
0120-508-740
携帯の方は 03-3454-5410

曹洞宗テレホン法話

「心の電話」
曹洞宗東北管区教化センター運営
022-218-4444



【維持費納入について】

○維持費(4000円)の納付期限は令和二年十二月三十一日までとなっております。お手元にゆうちょ銀行払込取扱票(護持会日より、決算書含む)が届いていない方は、大変お手数をおかけいたしますが、当寺までご連絡ください。

【お供物(あげもの)について】
ご法事の際のお供物、葬儀の際の盛りかご、各行事の際のお仏供米の一部を、児童支援団体「おてらおやつクラブ」、生活困窮者支援団体(セカンドハーベストジャパン)等に寄付させていただきます。

各種講座のご案内 (令和二年九月～十二月)

- ◆「月例写経・写仏会」(予約不要)
日時：九月二十七日(日)、十月二十五日(日)、十一月八日(日)、二十一日(日)、十二月六日(日)、午後一時～三時
内容：ミニ法話と写経・写仏
場所：中広間 参加費：三百円 備考：椅子席
※一月～三月は休止予定です。
- ◆「暁天坐禅会」(予約不要)
日時：九月二十七日(日)、十月十二日(日)、二十五日(日)、十一月八日(日)、二十一日(日)、十二月六日(日)、午前七時～八時 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合
内容：禅語紹介と坐禅と法要
場所：本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能 服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)
※一月～三月は休止予定です。

行事カレンダー (令和二年九月～十二月)

- 九月二十一日(秋分の日)
- 「秋季彼岸会法要」(本堂にて)午前十一時～
- ※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて
- 十一月八日(火)
- 「成道会法要」(本堂にて)午前十一時～
- ※お釈迦さまの成道にちなみ、報恩感謝する法要です。

編集後記

この冬、インフルエンザウイルス・新型コロナウイルス感染症が同時流行すると予想されています。そのため、両ウイルスの感染拡大防止の観点から、各種講座を来年一月から三月まで休止させていただきます。その間、感染予防におつとめいただき、春からの再開の際にはまた元気にお会いしたいと思います。(副住職)

次号のご案内

令和二年十二月下旬に発行予定です。